

新出の明星大学本『平家物語』絵本巻一について

柴田雅生（人文学部日本文化学科 教授）
山本陽子（人文学部全学共通教育 教授）

はじめに

本稿は、平成十九・二十年年度科学研究費補助金研究成果報告書『物語絵画における武士―表現の比較研究と作例のデータベース化』（課題番号19520114、平成二十一年三月）の追加報告である。これは、この研究で対象とした明星大学所蔵の奈良絵本『平家物語』に新たに巻一が出現したためである（明星大学本『平家物語』絵本巻一の出現と本学所蔵までのあらましは、明星大学ウェブサイト「絵本・絵巻の世界」〔URL <http://ehon-emakimisei-u.ac.jp/>〕の「平家物語絵本」コラムを参照されたい）。

本稿は、「第一部 明星大学本『平家物語』絵本巻一の書誌と言語的特徴について」と「第二部 明星大学本『平家物語』絵本巻一の絵画部分について」によって構成されている。前者を柴田が、後者を山本が執筆した。